産業廃棄物処理計画書

令和7年6月5日

福井県知事 殿

提出者

住所 福井市西開発3丁目301番地1

氏名 石黒住建株式会社 代表取締役 白崎 勉

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0776-52-3051

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事	業	場	Ø	名	称	石黒住建株式会社
事	業	場の	所	在	地	福井市西開発3丁目301-1
計		画	期		間	令和7年4月1日~令和8年3月31日
当該	事業場	昜におい	ハて現	に行	って	いる事業に関する事項
	1	事業	0	種	類	D06 (総合工事業)
	21	事業	0)	規	摸	元請完成工事高 14億円
	3);	従 業		基	汝	19人
	4	産業廃の処理			ן ידון ו	別紙①のとおり

(日本産業規格 A列4番)



自	っ行う産業廃棄物の	再生利用に関する事項		
		【前年度 (年度)	実績】	
		産業廃棄物の種類		
		自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	①現状	(これまでに実施した取組)		
		【目標】		
		産業廃棄物の種類		
	②計画	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
		(今後実施する予定の取組)		
自身	<u>┃</u> っ行う産業廃棄物の	<u> </u> 中間処理に関する事項		
		【前年度 (年度)	実績】	
		産業廃棄物の種類		
		自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	①現状	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
		(これまでに実施した取組)		
		【目標】		
		産業廃棄物の種類		
		自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	②計画	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
		(今後実施する予定の取組)		

っ行う産業廃棄	物の埋立処分又は海洋投入処分に関す	つ 事頃		
	【前年度(年度)実績			
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は			
	海洋投入処分を行った	t		
①現状	産業廃棄物の量			
	(これまでに実施した取組)			
	 【目標】			
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は			
	海洋投入処分を行う	_		
		t		
②計画	産業廃棄物の量 (今後実施する予定の取組)			
	(分後美胞りる)をの収組)			
 	の委託に関する事項	± 1		
	【前年度(年度)実績			
	産業廃棄物の種類			
	全処理委託量	t		
	優良認定処理業者への	t		
	処 理 委 託 量			
	再生利用業者への	t		
	処 理 委 託 量	·		
	認定熱回収業者への	t		
①現状	処 理 委 託 量	C		
	認定熱回収業者以外の			
	熱回収を行う業者への	t		
	処 理 委 託 量			
	(これまでに実施した取組)	•		
		•		
		•		
		•		

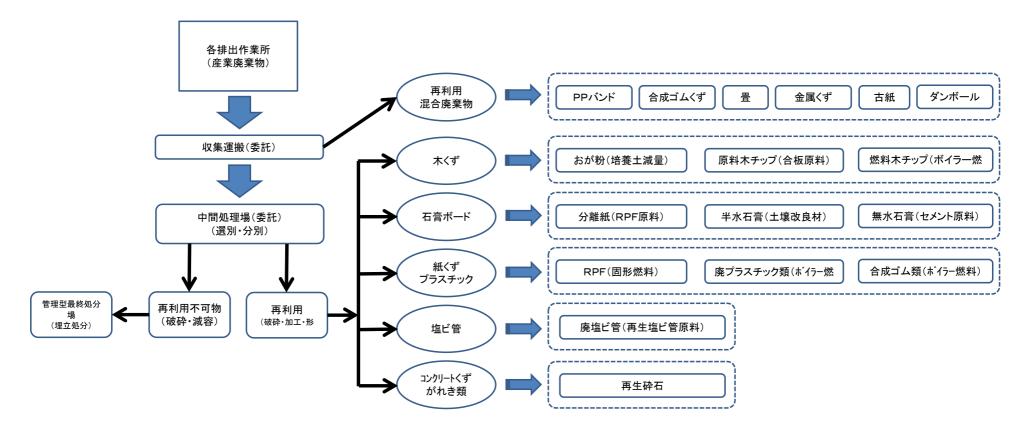
(第5面)

		【目標】		
		産業廃棄物の種類		
		全処理委託量	t	t
		優良認定処理業者への 処理 委託 量	t	t
		再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
		認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	②計画	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
		(今後実施する予定の取組)		
※事	務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。 (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請 完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ 事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託 量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律 施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定 熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた 者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている 処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙① 産業廃棄物処理フロー図



別紙②

	【育	前年度(令和	6 年度)実	績】													
	産	業廃棄物	の種類	安定型混合廃棄物	石綿含有産業廃 棄物【がれき 類】	汚泥	紙くず	ガラスくず、コン クリートくず及び 陶磁器くす	, がれき類 (工作物の 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 ひ築又は除ま 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、) 一管理型混合廃棄 物	木くず	金属くず	建設混合廃棄物	繊維くず (天然繊 維くず)	廃プラスチック類	廃油	水銀使用製品産業 廃棄物【蛍光灯】	石綿含有産業物【ガラスペコンクリー】 及び陶磁器へ
	排	出	量	2.379 t	0.000 t	0.000 t	16.470 t	2860. 480 t	59. 231 t	174. 590 t	37.853 t	69.905 t	0.000 t	0.000 t	61.546 t	0.000 t	0.026 t	162. 50
①現状	前年ず、	、コンクリ	₹の現場解 ートくず	、 体工事があり排出 が多くなりました 抑制できた。	したガラスく が、その他の工													
	I E	日輝】																
		目標】	の種類	安定型混合廃棄物	石綿含有産業廃 棄物【がれき 類】	汚泥	紙くず	ガラスくず、コン クリートくず及び 陶磁器くす	がれき類(工作物の 新築、改築又は除去 に伴って生じた不要 物)) 云 管理型混合廃棄 物	木くず	金属くず	建設混合廃棄物	繊維くず (天然繊 維くず)	廃プラスチック類	廃油	水銀使用製品産業 廃棄物【蛍光灯】	石綿含有産 物【ガラス コンクリー 及び陶磁器
	産業排		量	0.000 t	棄物【がれき	汚泥 0.000 t	紙<ず 15.000 t	ガラスくず、コン クリートくず及び 陶磁器くす 500.000 t	がれき類(工作物の 新築、改築又は除ま に伴って生じた不要 物) 50.000 t	管理型混合廃棄 物 150.000 t	木<ず 30.000 t	金属<ず 40.000 t	建設混合廃棄物 0.000 t	繊維くず (天然繊維くず) 0.000 t	廃プラスチック類 50,000 t	廃油 0.000 t	水銀使用製品産業 廃棄物【蛍光灯】 0.000 t	物【ガラン コンクリー

別紙③

※事務処理欄

	【前年》	【前年度(令和6 年度)実績】																		
	産業廃	棄物の種類	安定型混合廃棄物	石綿含有産業 廃棄物【がれ き類】	汚泥	紙くず	ガラスくず、コンク リートくず及び陶磁 器くす	がれき類(工作物の新築、 改築又は除去に伴って生じ た不要物)	管理型混	合廃棄物		木くず	金属く	ず 建設混合廃棄物	繊維くず(天然繊維ず)	廃プラスチック類	ind	廃油水	銀使用製品産業廃棄物 【蛍光灯】	石綿含有産業廃 ラスくず、コン くず及び陶磁
	全処理	委託量	2.379 t	0.000 t	0.000 t	16.470 t	2860.480 t	59. 231 t	174. 590	t	37. 853	t	69. 905	t 0.000 t	0.000	61.546 t	0.000	t	0.026 t	162.500
		優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0	t	0	t	0	t 0	0	t 0 t	0	t	0 t	13.5
		再生利用業者への 処理 委託 量	0.000 t	0.000 t	0.010 t	16.470 t	2860.480 t	59. 231 t	174. 590	t	37. 853	t	69. 905	t 0.000 t	0.000	61. 546 t	0.000	t	0.026 t	149. 000
①現状		認定熱回収業者への 処理 委託 量	0 t	0 t																
(C) SUN		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量		0 t																

管理型混合廃棄物

30.000

30.000

150.000

150.000

廃油 水銀使用製品産業廃棄物 【蛍光灯】 「蛍光灯」 「ボスプ」

0.000

0.000

5.000

5.000

建設混合廃棄物 繊維くず (天然繊維く ず)

0.000

0.000

金属くず

0.000

0.000

40.000

40.000

廃プラスチック類

50.000

50.000

0.000

0.000

	T			,			
	【目標】	1					
	産業廃棄物の種類	安定型混合廃棄物	石綿含有産業 廃棄物【がれ き類】		紙くず	ガラスくず、コンク リートくず及び陶磁 器くず	がれき類(工作物の新築、 改築又は除去に伴って生じ た不要物)
	全処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	15.000 t	500.000 t	50.000 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	15.000 t	500.000 t	50.000 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
計画	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理 委託 量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・これまでと同様に、契約時に許 の確認を行っていきます。	可証の確認及び処	理施設場所				•